

麻布大学同窓会京都府支部平成19・20年度通常総会の概要

平成19年9月2日（日）京都市の平安会館において、平成19・20年度京都府支部通常総会を27名（うち委任状18名）の会員の出席により開催しました。当支部では従来から総会開催を2年に一度としており、今回は平成17年8月以来の総会となりました。

総会開催の前に、19年に急逝された2名の支部会員に対して全員で黙祷を捧げました。

総会は、桑原次郎支部長から挨拶及び来賓の麻布獣医学園前理事長（現学園顧問、名誉教授）の高橋貢先生を紹介の後、議長に三輪良幸先生を選出、三輪議長のもと議事に入りました。

○ 第1号議案 平成17・18年度事業報告及び収支決算について

事務局から報告後、原哲男先生から監査報告。採決に入り、挙手をもって承認。

○ 第2号議案 平成19・20年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

事務局から報告後、採決に入り、挙手をもって承認。

○ 第3号議案 会費の賦課徴収について

事務局から報告後、出席会員から「同一家族会員の会費減額及び総会開催時の卒業生招待と懇親会費免除」について追加提案があり、内容整理後採決に入り、挙手をもって承認。

○ 第4号議案 支部会則の一部改正について

「前回改正時の関連条項の字句訂正及び事務局住所の会則への明記について」事務局から提案後、採決に入り、挙手をもって承認。

○ 第5号議案 任期満了に伴う役員を選任について

立候補なく、執行部に役員候補案を求める声あり執行部案を提示。採決に入り、桑原支部長他役員を選任を挙手をもって承認。

議事後、特別講演として来賓の高橋貢先生から大学の近況、学園の組織特徴、大学教育や財政運営などについて詳しく話をさせていただきました。今後の大学運営の課題や同窓会の役割など出席会員が課題を共有し、学園発展のため同窓会への結束を確認し合うことができました。

総会終了後、懇親会を開催、西谷克征先生の乾杯で宴に入り、各自の近況報告や桑原支部長の和歌山医大大学院での研究トピックス披露などに時の経つもの忘れて交流を深め酒を酌み交わす中お開きとなりました。

（京都府支部事務局 森下賀之 S54卒）



高橋貢先生の記念講演



総会出席者の記念写真